2025年3月17日

各位

会社名　シンバイオ製薬株式会社
代表者名　代表取締役社長兼CEO　吉田 文紀
（コード番号：4582）
問合せ先　IR室（TEL.03-5472-1125）

米国子会社SymBio Pharma USA社シニアバイスプレシデント兼 Head of R&Dの就任に関するお知らせ

シンバイオ製薬株式会社（本社：東京都、以下「シンバイオ」）は、2025年3月17日付で、Senior Vice President、Head of R & D（以下「Head of R&D」）として Edwin Rock（エドウィン・ロック）医学博士（以下「ロック博士」）を当社の子会社である SymBio Pharma USA, Inc.（2016年5月設立、100%出資の米国子会社「シンバイオファーマUSA」、以下「SPU」）に迎え入れましたので、お知らせいたします。。

ロック博士は、米国スタンフォード大学医学部にて医学博士の資格を取得後、複数の大学で研究職に就き、その後、大手の製薬企業にてグローバルでの医薬品開発に従事しておりました。また、アメリカ食品医薬品局（Food and Drug Administration）では、メディカル・オフィサーを務めたほか、複数の企業においてチーフ・メディカル・オフィサーとしての経験も積んでおり、メディカル、薬事、サイエンス、臨床と幅広い経験と専門知識を持ち合わせております。

当社は、グローバル開発組織体制のさらなる強化をすべく、薬事戦略等の幅広い知見を持つロック博士を迎え、ブリンシドフォビル（以下「BCV」）の開発及び商業化を一層加速させることで、グローバル・スペシャリティファーマとして着実に成長してまいります。

ロック博士は、「シンバイオファーマUSAの経営陣に開発責任者として加わることができ、大変うれしく思います。複数の悪性腫瘍、二本鎖 DNA ウイルスが関与する感染症や神経変性疾患に対して、BCV は革新的な治療方法となる可能性を有しています。現在治療方法がない難治疾患の患者さんに、一日でも早くこの新薬を提供できるよう、シンバイオの仲間と共に取り組んでまいります。」と述べています。

吉田文紀社長兼 CEO は次のように語っています。「グローバルでの臨床開発および薬事戦略において卓越した知見と実績があり、かつFDAでのメディカル・オフィサーとしての経験もあるエドウィン・ロック博士を、当社の経営陣に迎えることができ大変うれしく思います。開発体制のさらなる強化を推し進めながら、グローバル・スペシャリティファーマの実現を目指します。」

以上

（1）シンバイオファーマUSA

氏名	役職
エドウィン・ロック （Edwin Rock）	Senior Vice President, Head of R&D

（2）就任年月日　2025年3月17日

（3）略歴

職歴	2001年	リーリンク・スワン・アンド・カンパニー　バイスプレジデント
	2004年	FDA・オンコロジー医薬品オフィス　メディカル・オフィサー
	2007年	グラクソ・スミスクラインR&D部門　メディカル・ディレクター
	2009年	大塚製薬開発・商業化　グローバル臨床開発シニアディレクター
	2016年	アステックス・ファーマシューティカルズ社（大塚グループ会社）エグゼクティブ・ディレクター
	2017年	マクロジェニックス社　バイスプレジデント
	2020年	パートナー・セラピューティクス社　チーフ・メディカル・オフィサー
	2022年	グリコミメティクス社　チーフ・メディカル・オフィサー
学位・学歴	1978年	スワースモア大学卒業　B.A.　（生物学・経済学）
	1986年	スタンフォード大学医学部　Ph.D.（微生物学・免疫学）
	1991年	スタンフォード大学医学部　医学博士
	1998年	ブリガム・アンド・ウィメンズ病院　メディカル・レジデント
	2002年	ペンシルベニア大学　腫瘍内科フェロー

【当社会社概要】

シンバイオ製薬株式会社は、米国アムジェン社元副社長で、旧アムジェン株式会社の実質的な創業者である吉田文紀が 2005 年３月に設立した医薬品企業です。経営理念は「共創・共生」（共に創り、共に生きる）で表され、患者さんを中心として医師、科学者、行政、資本提供者を「共創・共生」の経営理念で結び、満たされない医療ニーズに応えてゆくことにより、社会的責任及び経営責任を果たすことを事業目的としています。